

人文社会科学のための グラントライティング入門

担当教員：永崎 研宣

(財) 人文情報学研究所 主席研究員 / 所長

東京大学大学院情報学環特任准教授

科目番号：02DZ303 (1 単位)

開講日時：2012 年 7 月 9 日～7 月 11 日 (時間は下記を参照)

場所：共同利用棟 A201

対象者：人文社会科学研究科に在籍する大学院生

日程：

7 月 9 日 (月) 3~5 限 (12:15-16:30)

講義①「競争的外部資金の獲得はなぜ必要か？」

講義②「人文社会科学研究の社会貢献とはどういうことか？」

討論①「研究の社会貢献について」

課題①

7 月 10 日 (火) 2~6 限 (10:10-18:00)

購読①「学術計画の指針としての各種答申を読む」

課題②

(昼休み)

討論②「課題②についての報告と議論」

購読②「実際の申請書に書くべき項目について具体的に検討する」

7 月 11 日 (水) 1~2 限 (8:40-11:25)

購読③「実際に通った大型外部資金の申請書を読んでもみる」

☆これからの研究者・教育者には、科学研究費補助金をはじめとする競争的外部資金を獲得する能力 (grant writing) が要求される。この授業では、人文社会科学分野の競争的外部資金にどのようなものがあり、どのような点に注意して申請書を書くべきかについて学ぶ。

☆申請書作成にあたっては、絶対の正解というものはなく、むしろ、多面的な状況にあわせてより良い答えを出せることが重要となる。したがってこの授業は、それぞれの状況に応じて、より良い答えを出すために配慮したい事柄について実践的に学んでいく場となる。したがって、少人数によるディスカッションの場を繰り返し設けることになるが、これは本番ではなく、あくまでも練習段階であり、失敗をおそれずに積極的に参加することを期待したい。

【事前課題】

受講者は、以下のテーマについて 400 字以上 1200 字以内の小レポートを作成し、期限内に提出すること。

テーマ：「自分の取り組んでいる研究が理想的な成果を出せた場合、どういう人 (人々 or 組織) にとってどのように貢献できるか」

※レポート内では、自分の研究概要について、他の分野の人文社会科学研究者に理解できるような形で触れておくこと。

提出〆切：7 月 5 日 22 時 (日本時間) まで

提出方法：メールで grantlec@dhii.jp 宛てに送付。

※メールの件名を「グラントライティング課題」とし、本文中に必ず氏名、所属、学籍番号を明記すること。